

● おもな記事 ●

- 1面 活動と予算
- 2面 長後の福祉図
- 3面 障害をこえて
- 4面 民協、社協活動

ふれあい

発行 藤沢市長後地区
社会福祉協議会
編集 藤沢市長後地区
社会福祉協議会 広報部
事務局 藤沢市長後513番地
長後市民センター内
責任者 神山政一

どうぞよろしく

長後地区社会福祉協議会
会長 神山政一

過日七月十七日に長後地区社会福祉協議会の総会があり会長選が行なわれました。と申し上げますのは、現会長の井上靖氏が長い間社協の会長として

其の重職を事なくやりとげ、色々と功績を残されました。私共は大変残念と思いますが長い間のご苦労に対し「ほんとうに有り難うございました」と御礼申し上げます。
後任として不肖私が会長に選任されました。長後地区社会福祉協議会は、次々に多面的な活動を展開し多くの効果をあげて



会長 神山政一

何とかやりとげたいと思います。役員の皆様、住民の皆様には尚一層の御支援と御協力をたまり度よろしくお願い申し上げます。次第です。
機関紙「ふれあい」の紙上を

おかりしまして挨拶にかえさせていただきます。
地区社協の他に、市社協の評議員等多くの役職を果されまし

井上靖氏退任

長後地区社会福祉協議会々長を、この度退任されることになりました井上靖氏は、四十三年から八年間の長きに渡り、会長として社協のために尽くされました。
この間、社協内部の組織力の強化と活動内容の充実により長後地区社協は、全国表彰を受けるに至りました。これは住民の努力によるものであつても、井上靖氏が会長としてやってこ



老人いこいの家にて くらぶお年寄り

心ふれあう街づくり

近年の社会福祉協議会の活動の内容が、各種の募金協力敬老会などから「地域の福祉活動」すなわち、地域住民の参加協力により、住みよく明かるい社会にするための活動へと、中広い運動へと進められてきました。

昨年までの老人、青少年、くらしの福祉活動に、新たに善意銀行の活動を加え、この四本の柱に広報募金活動をより一層強く推し進めて行くべく、予算編成と活動計画案が作成され去る五月十八日、総会にて承認されました。その概要をお知らせいたします。

「活動の基本目標」
一、社協活動の内容をより会員に理解してもらう(広報活動)

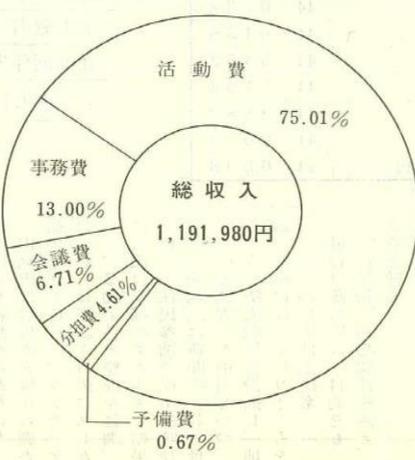
活動費の内訳

項目	%
老人福祉	29.08%
青少年福祉	16.22
くらしの福祉	4.47
善意銀行	1.11
団体育成	14.76
研修費	8.95
広報活動費	14.55
文化リレーション	1.45
備品費	3.92
諸費・その他	5.48%

二、各地域内の団体との調整機関としての社協の役割りを推し進める。
（イ）話し合い
（ロ）地域内の青少年問題機関との話し合い
三、長後地区における福祉の実態を皆で確認する。本紙に特集とした
「具体的活動について」

一、青少年児童福祉活動
（イ）親子映画会 年五回 十会場実施 参加目標 人員一、五〇〇名
（ロ）中学卒業生を、地域でお祝する会を開催
（ハ）愛のバトロール
二、老人福祉活動
（イ）敬老会の開催
（ロ）お年寄りの自慢大会の開催
三、くらしの福祉活動
（イ）生活講座の開催
（ロ）生活一時資金の貸付（特別会計）寄附等の窓口
五、広報調査活動

予算の内訳



れた御苦労は計りしれないものがあります。
地区社協の他に、市社協の評議員等多くの役職を果されまし
たが、尚引き続き共同募金藤沢支会長として活躍して頂きます。長い間ほんとうに有り難うございました。

「予算について」
昨年まで実施されていた「下土棚季節保育園」が、社会法人「下土棚保育園（収容人員二〇名）」として開園され、青少年福祉費が大巾に減少いたしました。（市よりの委託料）
長年の為に努力されてきた下土棚の関係者に心から感謝申し上げます。
全般的に物価高の折、四十九年度繰越金が減少しましたので、本年の活動計画及び予算編成に当り、有意義に施行されるようすすめたいと思っております。



長後地区中度以上の障害者

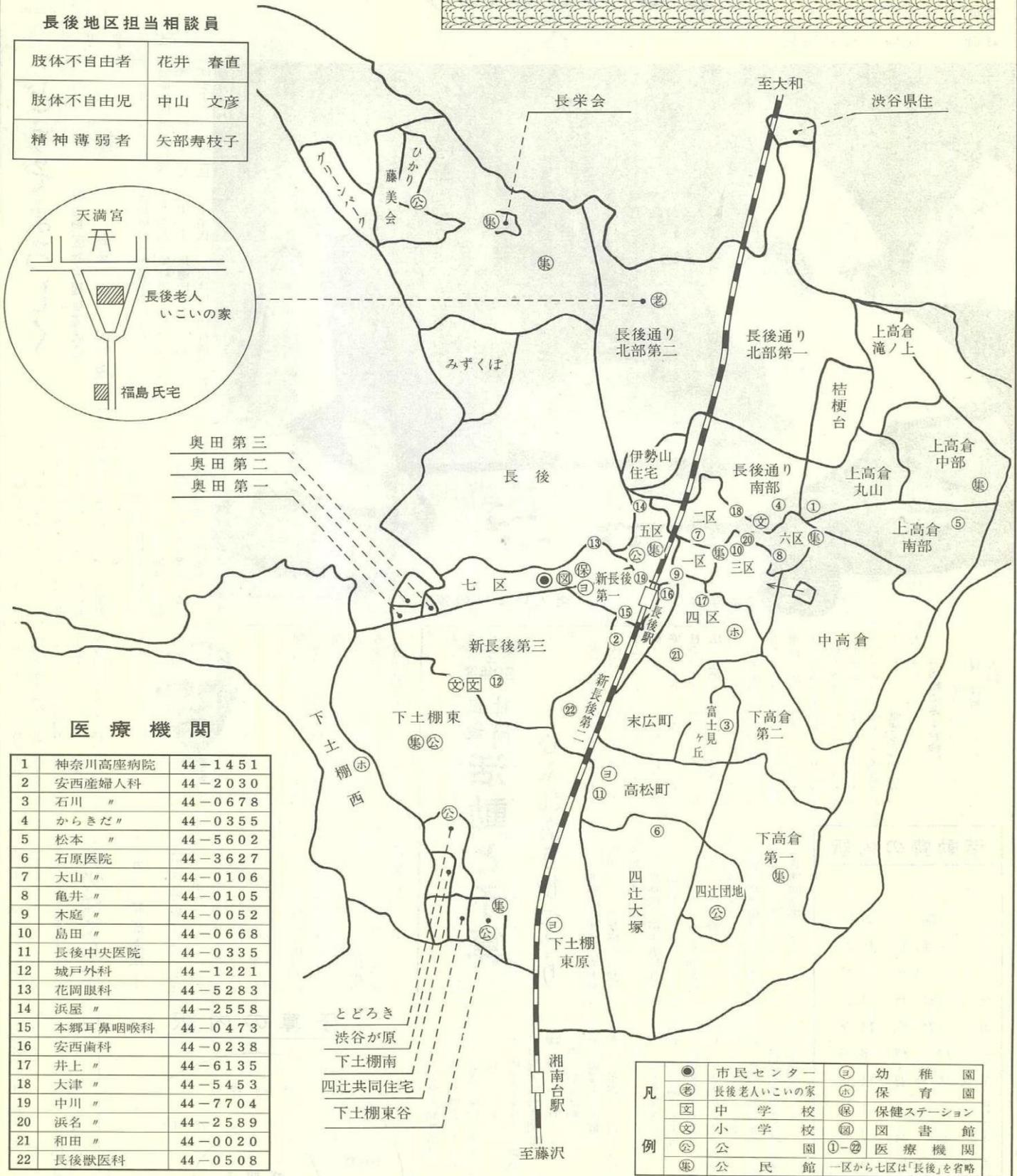
肢体不自由者	36名
精神薄弱者	7名

(民協調べ)

長後地区担当相談員

肢体不自由者	花井 春直
肢体不自由児	中山 文彦
精神薄弱者	矢部寿枝子

長後の福祉図



調査を終えて

神奈川県社会福祉協議会
総務課主査
高島サチ子

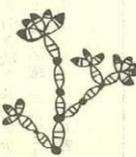
「長後のジョナサン積極的」「考えなおそう住民参加」「あんな隣の何なのさ」に特徴づけられる三人の講師の話ではじまった去る七月十日の「主婦の地域福祉活動の意識調査」報告会。

この報告会は、この三月、報告書ができたのを機会にもたれたもので、当日は地区社協理事(各自自治会長)、各団体長、企画部等六十余名が集まり、加えて県社協新任職員の見地研修も同時にセットされ、盛況裡のうち会を閉じることが出来た。

調査結果について報告にあたってしたのは、関東学院大学助教授の市瀬幸平氏、済会会長で鶴見女子大教授の芹沢勇氏、藤沢市社協事務局長の菊地正次氏の三人で、この他市民センター長の関根達雄氏、県社協理事の藤村哲氏からも感想をいただいた。

市瀬氏は解析の立場から調査結果全体を述べ、ボランティアについては意識と行動にズレがあり、参加条件の整備を強調。芹沢氏は主婦のエネルギー結果と新しい住民参加の模索を呼びかけ、菊地氏は新聞の「若い世代の意識調査」を引用しつつ、日本人の隣人関係を指摘し、地域の活動には、やはり子どもをリーダーにしてはと提案。

最後は藤村氏が「目的をもった学習活動」の必要性を訴え、共感を呼んだ。



民協

子供も大きくなったし、少し社会の役に立つ仕事が出来たので、たつたの頼み、と言われ民生委員をお引受けしました。それから早くも六ヶ月が過ぎました。「民生委員を女房に持つとは考えてもみなかった」という主人、「お母さんすく／＼忙しくなつて体を悪くするよ」という子供達にかこまれて講習会、勉強会と精出して歩きまわりました。私の貧弱な知識でこの重要な仕事が出来ていくのかしら、という一番の悩みは、毎月一回行なわれる民生委員全員の集まる協

新生委員の感想!!

矢島 みどり

調査の仕事の中で、母子家庭の多いの心を痛めています。長後地区の母子家庭は九四世帯で藤沢市の中で二番目に多い地区だそうです。母子家庭になった原因はいろいろ(交通事故、事故死、病死、蒸発など)ですが、若いお母さんが二人、三人と小さな子供を抱えて必死に生きているのを見ると、「あ、大変だな」とつくづく感じます。結婚してからの女性の仕事の中、結婚してからの女性の仕事の中、給料の安さは本人で直すとことになりま

福祉懇談会を開いて

地域の理解と暖かい心を!

去る六月、長後の市民センターにおいて、精薄育成会、肢体不自由者福祉協会、肢体不自由児父母の会、ヘルパー、友愛チーム、各相談員、行政機関等の方と長後地区社協との話し合いが行われました。

各々のご苦労の多い中で、地域の理解や一寸したお手伝いが、今健康に過している私達です。欲しいことや、障害者関係の活動の資金が足りないことなど現状が、「明日は我身」かもしれない表裏一体の中にある。ヘルパーの働き、老人や障害者を理解するといふことは、とりまおさず自分自身と社会を見つめ



現状を写ったヘルパー

と、老人や障害者を理解するといふことは、とりまおさず自分自身と社会を見つめ

は何とも致しかねる問題です。福祉の問題として考える前に人の人全体の地位の向上がない限り解決されないのではないかと考えたりします。(国際婦人年の年のせいでしょうか?)

ただ女の人も、保母さんとか看護婦さん調理師さんなどの資格を持っている人はおりに落ち付いて生活しています。まだ六ヶ月、何も解らない私ですが、経験のたか民生委員さんに開かれて、一つ一つ教えて頂きながら住民のみなさんのため少しでもお役に立つ仕事をしたいと、張り切っている今日この頃でございます。

何卒皆さんのご協力のほどをお願い致します。

直すとことになりま。身の回りを見開いて、道路一つとってもこの狭い道路と歩道は健康な人でさえ困難が多い現状です。しかし、行政的に難しい問題は、人に解決する中で何かして上げられることがあるのではないかと思います。

以上、長後市民センター内社会福祉協議会にお持ち下さるか連絡して下さい。又困っている問題をもつた方やお手伝いをして欲しい方も連絡して下さい。

今年はいろいろな方と連絡をとりながら、皆様の善意の輪を広げていきたいと思います。困っている人に何かして上げたいという気持ちのある人は登録して下さい。

要望のあった時にお願いの連絡をお願いします。○奉仕ばかりでなく、お金や物を受けつけます。寄付者の指定があれば、そこにお届けしますが、お金は生活貸付資金等に当てます。

善意銀行

募金活動

種類	募金期間
日赤募金	六月
共同募金	十月・十二月
年末助け合い	十二月

社明運動に思う

村上喜久子

法務省が主唱しております社明運動を明かす運動は、今年で二十五回を迎えるわけですが、長い間の運動が相当の効果をあげていることは、地域住民の大きな協力の賜と存じます。

ご存じのとおり、この社会を明かす運動は、すべての国民が犯罪の防止と犯罪に陥った人達の改善更生について、いそぎ理解を深め、それぞれの立場で進んで力を合わせ、犯罪のない明かす社会を築こうとする目的をもって行なわれる、全国的な運動であります。

善と悪なるものは、青少年個々の資質もさることながら、青少年をとりまく社会環境とくに、暖かい人間関係の欠如にあると考えられます。そこで、明かす社会を実現する為には、非行または犯罪に陥った青少年の保護更生について、社会の人々がすべて相互に関心をもち協力し合い、社会的連帯の強化をはかり、ミニ集会など大いに各地で開催していただき、犯罪のない明かす社会を、そして藤沢を、さらに日本を築こうではありませんか。(保護司)

老人

長後 老人いこいの家

お年寄りの自慢大会は三月に行なう予定で、あま酒等の用意も企画しています。

最近の青少年の非行や犯罪の状況は、衝動的な事犯が多く、さらに最近の社会文化の著しい変化に伴ない、新たな型の非行犯罪の発生も見受けられ、憂うべき現象がみられつ、あります。この様な青少年の非行及び犯罪の要因、或いは保護更生の障

年度	実績
五〇年度	八二万八千五百〇円
四九年度	六八万三千三百三十三円
四八年度	二八万一千一〇〇円

なか／＼要望するものまでいきません。出来れば目標額を基準にして一律にいくらというごことでなしに一人一人の暖かいおもひやりで募金して下さいは有り難いと思ひます。共同募金は心配と相談等地域の福祉にも使われ、年末助け合いは地域の困っている人々に、日赤は献血や災害救助等に使われています。

親子映画会予定表

- 六月第四日曜日 長後市民センター 奥田第一、第二、第三、長後五区、七区
- 七月三日 長栄会館 長栄会、グリーンパーク、ひかり、藤美会
- 八月第四日曜日 下土棚公民館 下土棚東、西、下土棚公民館 渋谷ヶ原、とどろき、四辻共同、下土棚南
- 九月三日 東栄会館 中倉倉、長後六区、
- 十月三日 東栄会館 中倉倉、長後六区、
- 十一月三日 東栄会館 中倉倉、長後六区、
- 十二月三日 東栄会館 中倉倉、長後六区、

青少年

- 長後一、二、三、四区 長後通り南
- 十一月三日 東栄会館 中倉倉、長後六区、
- 十二月三日 東栄会館 中倉倉、長後六区、
- 下土棚第一集會場 下土棚第一、四辻団地、四辻大塚
- 二月三日 東栄会館 中倉倉、長後六区、
- 下土棚第一集會場 下土棚第一、四辻団地、四辻大塚
- 二月三日 東栄会館 中倉倉、長後六区、

福祉の窓

老人いこいの家が、立派に出来あがり地域の人も大変よろこんで居りますが、せっかく出た施設なので老人団体だけや大人の団体だけでなく「子ども達にも開放してほしい」という声があります。

今年も身近な問題をとり上げ、より一層明らかく、かこい暮らしが出来ますように、皆さんと一緒に勉強し、考える場を持ちたいと、左記のような計画をいたしました。

- 講座名 予定期日
- 応急家庭看護 8月22日
- 法とスライド 11月中旬
- 老人のための講座 11月中旬
- 春の園芸 3月

紫陽花の花もわりと近づいた。あたたかい社会の動きと別に、学校のプールから子ども達の元気な声がかかる。地方自治行政の老人、幼児の医療費無料化競争も終止符をうち福祉行政にも低度成長のかけがえなく、うつつと来たようだが、くらしを取りまく、いろいろな問題を今こそ、じっくり考えなおす時が来たように思う。「ふれあい」二号が皆様への資料として役立て、いただければ幸いです。